

あいちデジタルヘルスプロジェクト

デジタルヘルス共創促進事業 購買データと健康データを活用した食環境整備事業 実証事業結果概要

TOSHIBA

2026年3月3日

東芝デジタルソリューションズ株式会社

実施概要

事業名	購買データと健康データを活用した食環境整備事業
課題	豊橋市は、全国・愛知県と比較して 糖尿病予備群割合が多い 。
ソリューション	電子レシートサービス（スマートレシート®）を用いて、 購買と健康データを掛け合わせた地域課題の分析 や、 小売店舗で野菜の購買促進キャンペーン を実施する。キャンペーンでは、 野菜の摂取量を推定する機器 等を活用して集客・興味喚起も実施。キャンペーン後は 行動変容の結果をデータ分析 する。
ターゲット	<ul style="list-style-type: none">40-50代を中心とした健康無関心課題をもつ壮年期層60-70代を中心としたフレイル予備群の高齢者
実施期間	<ul style="list-style-type: none">第1弾キャンペーン（2025/11/15 - 12/14）第2弾キャンペーン（2026/01/24 - 02/15）
実施体制	<pre>graph TD; A[プロジェクト実施者（取りまとめ） 東芝デジタルソリューションズ株式会社] <--> 連携 B[実証フィールド 豊橋市]; B --- C[ご担当部門：豊橋市保健所 健康部 健康増進課 健幸なまちづくりグループ]; A --- D[購買データ提供・キャンペーン運営 東芝テック株式会社]; A --- E[野菜摂取量推定機器「ベジチェック®」 カゴメ株式会社]; A --- F[アカデミア 学校法人藤田学園 藤田医科大学];</pre> <p>プロジェクト実施者（取りまとめ） 東芝デジタルソリューションズ株式会社</p> <p>連携</p> <p>実証フィールド 豊橋市</p> <p>ご担当部門：豊橋市保健所 健康部 健康増進課 健幸なまちづくりグループ</p> <p>購買データ提供・キャンペーン運営 東芝テック株式会社</p> <p>野菜摂取量推定機器「ベジチェック®」 カゴメ株式会社</p> <p>アカデミア 学校法人藤田学園 藤田医科大学</p>

実施結果

参加実績

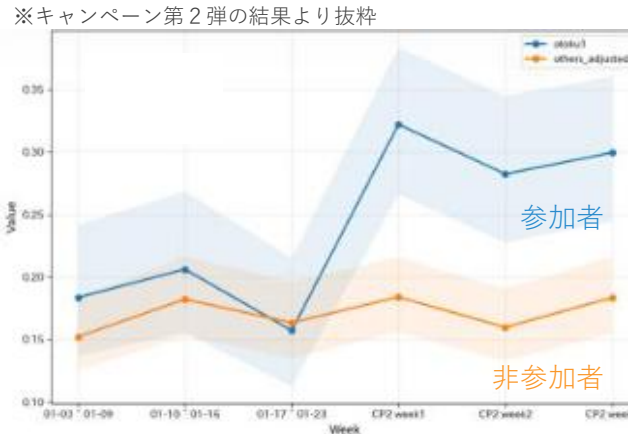
- ベジチェック®測定数 合計 **8328回** (延べ)
- 野菜購買の応募数 合計 **154名**
- モニタ参加 合計 **104名**

	キャンペーン規模			ベジチェック® 延べ測定数	モニタ参加者	キャンペーン参加者
	期間	対象野菜	実施店舗			
実証1	30日間	8種	4店舗	4,200	50	168名 / 244口
実証2	23日間	3種	6店舗	4,128	54	154名 / 207口
合計	53日間	---	---	8,328	104	322名 / 451口

結果

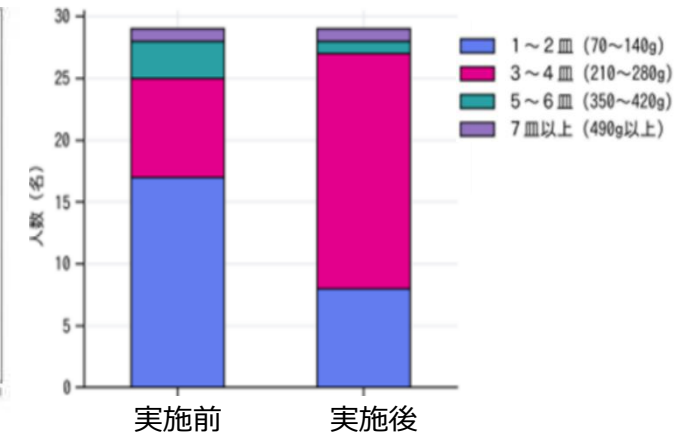
- 購買データより、キャンペーン参加者の**対象野菜の購入率の増加**を確認
- モニタ参加者へのアンケートでキャンペーン前後の**野菜摂取量の増加**を確認
- 購買データより、キャンペーン期間中の、野菜以外も含む**総購入額・来店回数**の増加を確認

CP参加者、非参加者の対象商品のバスケット率



アンケートの野菜摂取量（皿数）の分布（前後）

※キャンペーン第1弾の結果より抜粋



キャンペーン参加状況別、キャンペーン前後の購買比較

キャンペーン参加状況と期間別の購買状況

キャンペーン前後の変化率: +5%以上: ピンク, -5%以下: 青

		人数	客単価	平均来店回数	平均総購入額
参加者	1のみ ・ベジチェック®	12	↓	↑	↑
	CP前より スマート レジスト*	13	→	↑	↑
	継続者	31	↑	→	↑
非参加者		374	→	→	→

※非参加者: スマートレジスト*ユーザで購買履歴があるが、キャンペーン不参加。

課題

- 高齢者のキャンペーン参加拡大**を目指した
キャンペーン設計の簡易化やサポート強化

※キャンペーン第1弾の結果より抜粋

キャンペーン前後の変化率
+5%以上: ピンク
-5%以下: 青

TOSHIBA